

平成 20 年度事業計画

平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで

1. 総会等の開催

(1)平成 20 年度通常総会を次のとおり開催する。

①開催日時：平成 20 年 5 月 21 日（水）14:00～15:00

②場 所：東京工業大学百年記念館

(2)平成 20 年度評議委員会をつぎのとおり開催する。

①開催日時：平成 20 年 5 月 21 日（水）12:30～13:30

②場 所：東京工業大学百年記念館

2. 調査・研究の実施

研究テーマごとに分科会において調査研究を進めるとともに、その成果は、報告会を開催して会員等に周知する。また、関連学会・研究会との騒音・振動に関する情報交換を行い会員活動を拡大する。

さらに、音響関係の日本工業規格(JIS)の見直し、原案作成および国際規格(ISO、IEC)の審議に協力する。

従来より実施している環境省等からの受託調査研究を積極的に行うとともに、その中で得られる成果などを広く会員に周知する。

(1)平成 20(2008)年春季研究発表会の開催

平成 20 年 4 月 24 日に(独)産業技術総合研究所臨海副都心センター会議室において春季研究発表会を開催し、講演論文集を刊行する。

(2)平成 20(2008)年秋季研究発表会の開催

平成 20 年 9 月 25 日～26 日に東京大学生産技術研究所において秋季研究発表会を開催し、講演論文集の刊行する。

3. 会誌、技術報告、学術書の刊行

(1)「騒音制御」32 巻 2 号～33 巻 1 号の 6 冊を隔月に発行し会員に配布する。論文・技術報告の投稿を促進し、誌面の充実を図る。また、「騒音制御」の電子ファイル化について検討を行い、会員の研究活動への便宜を図る。

(2)「騒音制御用語事典」等の出版準備

「(仮)お話シリーズ」、「騒音制御用語事典」の出版に向けて編集作業を進めるとともに、学会としての出版活動の充実を図る。

4. 講演会、講習会、展示会、見学会の実施

(1) 技術講習会等の開催

技術講習会を年 4 回程度開催し、騒音・振動技術の普及・向上に貢献する。

(2) 特別講演会等の開催

平成 20 年 5 月に開催する平成 20 年度通常総会において、特別講演会を開催する。また、平成 20 年 9 月に開催する秋季研究発表会において、特別講演、シンポジウム及び展示会を行う。

(3) 懇談会の開催

環境騒音問題に関する懇談会を開催する。

5. 国内外の学会・協会との交流

(1) I-INCE 加盟団体としてその活動に協力すると同時に、ICA、WESPAC、INCE/USA 等と情報交換を行う。

(2) inter-noise 2011 の日本開催に向けて積極的に取り組むほか、平成 20 年に予定されている低周波音国際会議の日本開催を支援し、後援団体として協力する。

6. 業績の表彰、認定技士の資格認定

(1) 学会の表彰制度を効果的に運用し、会員による騒音・振動技術の推進と普及を促し、社会への貢献を図る。このために、守田栄論文賞、研究功績賞、環境デザイン賞、研究奨励賞の贈呈を行う。

(2) 資格制度に基づき社団法人日本騒音制御工学会認定技士の資格認定を行うとともに、活動の強化を図る。

7. 公益法人制度改革

公益法人改革にあわせ、他学会等と協力して学会のあり方を検討し、平成 22 年度に公益法人の登録申請を行う方向で体制の整備を図る。

8. その他

- ① 会員の拡充に努め、特に若年研究者の入会を促すために努力する。
- ② ホームページの充実と整備を継続的に行い、会員に対する学会情報等の素早い伝達と周知を図る。
- ③ 学会活動の基盤強化と会員サービスの向上を図るため、図書コーナーの設置、情報提供の強化を図る。